

様式 6

入札監視委員会定例会議議事概要（工事等）

開催日及び場所	平成30年7月13日(金) 本部事務機構本館第二会議室	
委員	委員長 山浦正井（社会福祉法人仙台市社会福祉協議会会長） 委員 三輪佳久（弁護士） 委員 手島貴弘（公認会計士・税理士）	
審議対象期間	平成29年10月1日～平成30年3月31日	
抽出案件（合計）	5件/77件	（備考） 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立ての審議は無し。 「建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議」については、抽出案件に係る発注担当者が回答した。
工事（小計）	3件/73件	
一般競争 （政府調達協定対象工事）	0件/0件	
一般競争 （政府調達協定対象工事を除く）	1件/39件	
通常指名競争	0件/0件	
随意契約	2件/34件	
設計・コンサルティング業務	2件/4件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし	

質 問	回 答				
<p>1. 審議対象工事及び業務の抽出について (担当委員より説明)</p> <p>・特になし</p>					
<p>2. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議</p> <p><u>(1) 一般競争契約入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事を除く)</u></p> <p>【(川内1) 附属図書館2号館準貴重書庫内装改修その他工事】</p> <p>・工事概要を説明願いたい。また、契約から履行期限までの期間、入札資格についても併せて説明願いたい。</p>	<p>・本工事は、川内1団地構内の附属図書館2号館(鉄筋コンクリート造、地上4階建、建築面積1,529㎡、延べ面積5,734㎡のうち、改修延べ面積約134㎡)の内部改修を行うものであり、準貴重書庫のため調温、調湿などが求められる内容であり、難易度は高い。</p> <p>・入札資格は、文部科学省における建築一式工事に係るB、C又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。</p> <p>施工実績は、元請けとして、平成19年度以降に完成した、新営又は60㎡以上の改修工事、さらに調湿建材を取り入れた収蔵庫工法の実績がある業者とする。</p> <p>・各者入札金額</p> <table border="1" data-bbox="639 1400 970 1467"> <thead> <tr> <th>入札者名</th> <th>第1回(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)クマヒラ</td> <td>50,200,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>・予定価格(入札書比較価格) 50,900,000円 ・調査基準価格 45,810,000円 ・落札率 98.62%</p> <p>・(株)クマヒラに決定</p> <p>契約月日：平成29年11月22日 履行期限：平成30年3月30日</p> <p>・「調湿建材を取り入れた収蔵庫工法」とはどういうものか説明願いたい。</p> <p>・図書等、湿気を嫌うものを保存する際、天井や壁の材料に、湿度が高いときは空気中の水分を吸収して、少なくなると放出する建材を使用する工法。</p>	入札者名	第1回(円)	(株)クマヒラ	50,200,000
入札者名	第1回(円)				
(株)クマヒラ	50,200,000				

<p>・ 1 者入札にとどまった理由を説明願いたい。</p>	<p>・ 準貴重書庫のため調温、調湿などが求められる工事であることから、性能保証がむずかしいと思われ参加者が集まらなかったと推測される。</p>				
<p><u>(2) 随意契約方式</u> 【(青葉山3) 農学研究科動物研究施設棟エレベータ改修工事】</p> <p>・ 工事概要を説明願いたい。また、契約から履行期限までの期間についても説明願いたい。</p> <p>・ 随意契約（契約の性質又は目的が競争を許さないときに該当）とした理由及び見積徴収業者の選定方法を説明願いたい。</p> <p>・ 原因となった給水配管の修理は済んでいるかご説明願いたい。</p>	<p>・ 本工事は、農学系動物研究施設棟に設置している実験装置の給水配管の一部が凍結により破損し、大量の漏水が発生した結果、エレベータホールより昇降路内へ浸水し、エレベータ本体が冠水したため、既設エレベータの部品取替及び修理を行うものである。</p> <table border="1" data-bbox="639 701 1177 768"> <thead> <tr> <th>見積者名</th> <th>第1回(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フジテック(株)</td> <td>7,000,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 予定価格（見積書比較価格）7,690,000 円</p> <p>・ フジテック(株)に決定。</p> <p>契約月日：平成29年10月19日 履行期限：平成30年 2月28日</p> <p>・ 農学系動物研究施設棟に設置してあるエレベータは、平成28年に設置したエレベータで、製造会社はフジテック株式会社である。</p> <p>既存エレベータの部分的な改修のため、製造業者であるフジテック株式会社以外の者による施工が困難であり、また今後保守点検業務の際に性能保証が担保できなくなることから、契約事務取扱細則第40条第1号（契約の性質又は目的が競争を許さないとき）及び第41条第5号（その他特定の者以外では契約の目的を達成することができないとき）を適用し、フジテック株式会社と随意契約を締結したものである。</p> <p>・ 原因となった給水配管の修理は済んでいる。</p>	見積者名	第1回(円)	フジテック(株)	7,000,000
見積者名	第1回(円)				
フジテック(株)	7,000,000				
<p><u>(3) 随意契約方式</u> 【(八幡) 病院事業所内保育所新営機械設備工事】</p> <p>・ 工事概要を説明願いたい。</p> <p>・ 随意契約（契約の性質又は目的が競争を許さないときに該当）とした具体的理由及び見積徴収業者の選定</p>	<p>・ 本工事は、東北大学八幡団地構内において、保育所（鉄骨造、地上2階建、延べ面積約890㎡）の新築に伴う機械設備工事を行うものである。</p> <p>・ 当初は平成29年5月22日に工事請負契約を締結した受注者（サケン工業株式会社）が工事を施工していたが、工事途中で受注者から自己破産の手続きを進める予定であり、これ以上工事を継続することができないとの申し出があり、平成29年11月2日に工</p>				

<p>方法を説明願いたい。また、契約から履行期限までの期間についても説明願いたい。</p> <p>・サクエン工業(株)が自己破産に至った経緯と、等級を説明願いたい。</p> <p>・複数業者への調査はどのように行ったか説明願いたい。</p>	<p>事請負契約を解除した。</p> <p>保育所は平成 30 年 4 月 1 日に運用開始が決定しており、運用開始が遅れた場合には、入所を希望している教職員の不利益になるとともに教職員の復職が妨げられることによる大学への影響は図りしれない。さらに保育所の運営をアートチャイルドケア株式会社に委託することになっており、保育士等の募集も進めていたため、運用開始が遅れば、アートチャイルドケア(株)から違約金等を請求され、大学に不利益を生じさせる可能性がある他、関連する建築工事及び電気設備工事は工事を継続しており、仮に工事期間が長く延びた場合には、建築工事及び電気設備工事の受注者から、追加で金額を請求される可能性があるため、緊急に対応する必要があった。</p> <p>残された工事を施工できるかどうか、この工事の一般競争に参加した業者や、現在及び過去に本学の工事を受注した複数の業者へ調査を行ったが、三建設備工業株式会社以外の業者からは他の工事を施工中で技術者・作業員がいないことや工期中に完成することが難しいとの回答があり、三建設備工業株式会社以外の者による施工が困難であった。</p> <p>以上の理由により、残された工事を施工するために緊急に契約し工事に着手する必要があるため、契約事務取扱細則第 40 条 2 号（緊急の必要により競争に付することができないとき）及び第 42 条 1 号（本学の業務において不都合を解消するために必要な措置を行うとき）を適用し三建設備工業株式会社と随意契約を締結したものである。</p> <table border="1" data-bbox="639 1070 1158 1137"> <tr> <td>見積者名</td> <td>第 1 回 (円)</td> </tr> <tr> <td>三建設備工業(株)</td> <td>45,700,000</td> </tr> </table> <p>・ 予定価格（見積書比較価格）46,130,000 円</p> <p>・ 三建設備工業(株)に決定。</p> <p>契約月日：平成 29 年 11 月 28 日 履行期限：平成 30 年 2 月 28 日</p> <p>・サクエン工業(株)は C 等級である。 契約時は問題なかったが、サクエン工業(株)で働いている社長の息子が病気になり、就業できなくなった。経営が厳しくても息子が元気なら踏ん張ったのだが、息子が働けなくなったことにより自己破産の決断をした。</p> <p>・ 今回の事情により入札参加業者と過去の受注業者の 7 者に電話及び直接会って調査を行った。 その中で三建設備工業(株)のみが対応可能との返事であった。</p>	見積者名	第 1 回 (円)	三建設備工業(株)	45,700,000
見積者名	第 1 回 (円)				
三建設備工業(株)	45,700,000				
<p>(4)簡易公募プロポーザル方式(拡大) 【(川内 1) 講堂・屋内運動場等耐震改修設計業務】</p>					

・業務および契約の概要を説明願いたい。また、契約から履行期限までの期間、入札資格設定について、プロポーザル評価の状況を評価結果等を示しつつ説明願いたい。

・本業務は、川内1団地構内の川内萩ホール（鉄筋コンクリート造、地上5階地下1階建て、延べ面積5,910㎡）、マルチメディア総合研究棟（鉄骨鉄筋コンクリート造、地上6階建て、延べ面積6,954㎡）、川内体育館（鉄骨造、鉄筋コンクリート造、地上2階建て、延べ面積2,529㎡）、川内サブアリーナ棟（鉄筋コンクリート造、地上3階建て、延べ面積2,778㎡）の非構造部材（天井）の耐震化のための建築実施設計作成業務の発注を行ったものである。

・本業務を委託するに当たり、簡易公募型プロポーザル方式により平成30年1月29日付け公示を行い、2社から参加表明書の提出があった。

建設コンサルタント選定委員会（以下、選定委員会という。）において、技術提案書の提出を求める者を選定するため、「1. 技術提案書の提出者の能力」「2. 担当予定技術者の能力」について審議を行い、(株)三菱地所設計、(株)綜企画設計を選定した。

この2社に技術提案書の要請を行ったが、(株)綜企画設計から辞退の連絡があり、選定委員会では、(株)三菱地所設計の技術提案書について、「1. 業務の実施方針」「2. 課題について」の提案に関する審議を行った。

この結果、(株)三菱地所設計は各項目の提案内容について高い評価を得、特に課題に関する提案が優れており、本業務を遂行できる唯一の委託業者として特定した。

上記について、参加表明書評価表および技術提案書評価表を基に説明を行った。

見積者名	第1回(円)	第2回(円)	第3回(円)
(株)三菱地所設計	55,000,000	50,000,000	45,000,000

見積者名	第4回(円)	第5回(円)	第6回(円)
(株)三菱地所設計	40,000,000	35,000,000	20,000,000

見積者名	第7回(円)	第8回(円)	第9回(円)
(株)三菱地所設計	18,000,000	17,800,000	17,700,000

見積者名	第10回(円)	第11回(円)
(株)三菱地所設計	17,500,000	17,400,000

- ・ 予定価格（見積書比較価格）17,493,000円
- ・ (株)三菱地所設計に決定。

契約月日：平成30年3月28日
履行期限：平成30年7月31日

・参加資格について説明願いたい。

・文部科学省における平成29・30年度設計・コンサルティング業務「建築設計（設計・施工管理）」に係る一般競争の参加資格の認定を受けていること。

求める実績は、平成19年度以降に完成・引渡しが完了した建築物（新営または改修）で「建築基準法施工令第39条第3項に示す特定天井」の建築設計業務で次の条件をみたしていること。同種業務としては「講堂、屋内運動場、ホール又は武道場」類似業務としては「講堂、屋内運動場、ホール又は武道場以外の

<ul style="list-style-type: none"> ・今まで耐震基準を満たしていなかったのか。 ・業者の見積金額と予定価格に乖離があるようだが、予定価格の積算方法を説明願いたい。 ・(株)綜企画設計が辞退した理由について説明願いたい。 	<p>施設」を請け負ったことがある者とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災以降に定められた基準により、改修対象となった。 ・予定価格は公共工事の設計費の基準を基に作成している。 デザイン系の設計業者は、大学の予定価格とは倍以上の金額で出してくることが多くある。 ・(株)綜企画設計より、本学発注の別件設計業務に本腰を入れるため、本業務を辞退したとの説明があった。 												
<p>(5) 一般競争契約 【(片平)総合研究棟(旧金研10号館)改修電気・機械設備設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務および契約の概要を説明願いたい。また、契約から履行期限までの期間、入札資格設定および各社の入札金額についても併せて説明願いたい。 ・予定価格と入札金額の乖離について説明願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務は、片平団地内における総合研究棟(旧金研10号館)(鉄筋コンクリート造、地上3階建て、延べ面積1,958㎡)の耐震補強及び改修整備のための電気・機械設備実施設計作成業務を行うものである。 <p>入札資格は、文部科学省における平成29・30年度設計・コンサルティング業務の一般競争参加資格「建築設備(設計・施工管理)」の認定をうけていること。</p> <p>平成19年度以降に、元請として設計完了した、延べ面積が900㎡以上の建築物(庁舎、校舎、研究施設、診療施設など)の電気・機械設備改修の実施設計の実績を有する者とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各社入札金額 <table border="1" data-bbox="678 1288 1348 1518"> <thead> <tr> <th>入札者名</th> <th>第1回(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)ピーエーシー</td> <td>1,990,000</td> </tr> <tr> <td>(株)エネ・グリーン</td> <td>3,500,000</td> </tr> <tr> <td>(株)総合設備計画</td> <td>4,550,000</td> </tr> <tr> <td>(株)総合設備コンサルタント</td> <td>5,800,000</td> </tr> <tr> <td>コンストラクションインベストメントマネジャーズ(株)</td> <td>辞退</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格(入札書比較価格) 5,873,000円 ・(株)ピーエーシーに決定。 <p>契約月日：平成30年 3月27日 履行期限：平成30年 9月28日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札金額を低くできた理由を(株)ピーエーシーに確認したところ、今回の改修は1階は全体改修だが、2・3階は廊下及びトイレ等の共通部分のみで、建物全体の改修ではないため、人工を少なくして作業できると判断し今回の入札金額で請け負えると判断したと回答があった。 結果として、一般競争による競争原理が働いたと考えられる。 	入札者名	第1回(円)	(株)ピーエーシー	1,990,000	(株)エネ・グリーン	3,500,000	(株)総合設備計画	4,550,000	(株)総合設備コンサルタント	5,800,000	コンストラクションインベストメントマネジャーズ(株)	辞退
入札者名	第1回(円)												
(株)ピーエーシー	1,990,000												
(株)エネ・グリーン	3,500,000												
(株)総合設備計画	4,550,000												
(株)総合設備コンサルタント	5,800,000												
コンストラクションインベストメントマネジャーズ(株)	辞退												

<p>3. 抽出案件以外の審議</p> <p>(1) 【(川内1)川内北地区点字ブロック設置その他工事(一部)】</p> <p>・落札率が64.17%と低い理由について説明願いたい。</p>	<p>・平成29年12月12日に開札した際、(株)佐元工務店のみが入札しており、本学予定価格7,200,000円に対し、1回目8,800,000円、2回目8,750,000円であった。(株)佐元工務店と不落随契の交渉を行ったが、これ以上の減額はできないので辞退するとの申し出があった。</p> <p>その後、5者による見積合わせを行い、4,620,000円の見積書を提出した(株)千葉園芸に決定した。</p>
<p>(2) 【(青葉山3)国際集積エレクトロニクス研究開発センター研究開発棟中央監視装置移設等工事】</p> <p>・不調案件とのことだが経緯を説明願いたい。</p>	<p>・入札者がおらず不調に終わったため、10者に見積合わせの依頼を行った。</p> <p>10者中8者が辞退しており、応札があった2者のうち1者が予定価格を下回ったため、随意契約を行った。</p>